【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成20年7月10日(2008.7.10)

【公開番号】特開2007-193788(P2007-193788A)
【公開日】平成19年8月2日(2007.8.2)
【年通号数】公開・登録公報2007-029
【出願番号】特願2006-342032(P2006-342032)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/14　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　3/42　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　11/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　1/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/14　３１０Ｃ
Ｈ０４Ｍ　3/42　Ｒ
Ｈ０４Ｍ　11/00　３０２
Ｈ０４Ｍ　1/00　Ｒ

【手続補正書】
【提出日】平成20年5月23日(2008.5.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
無線信号を受信してデジタル信号に変換の上、後記データ処理手段に送信するとともに、後記データ処理手段から受信したデジタル信号を無線信号に変換して送信する無線通信手段と；
後記データ処理手段を動作させるプログラムと後記データ処理手段で処理可能なデータを格納する記憶手段と；
前記記憶手段に格納されたプログラムに基づき、前記無線通信手段から受信したデジタル信号及び／又は前記記憶手段から読み出したデータに必要な処理を行って、デジタル表示信号及びその他のデジタル信号を生成して送信するデータ処理手段と；
画面を構成する各々の画素が駆動されることにより画像を表示するディスプレイパネルと、前記データ処理手段から受信したデジタル表示信号に基づき前記ディスプレイパネルの各々の画素を駆動するディスプレイ制御手段Ａとから構成されるディスプレイ手段と；
外部ディスプレイ手段を伴う外部装置を接続し、該外部装置に対して、前記データ処理手段から受信したデジタル表示信号に基づき、外部表示信号を送信するインターフェース手段Ａと；
を備えるとともに、
前記無線通信手段と前記データ処理手段とが相俟って、
Ｗｅｂサーバに対するデータの送信要求及びその他の情報（以下、送信要求等と略記する）をインターネットプロトコルに準拠した無線信号として送信するとともに、インターネットプロトコルに準拠した無線信号を受信することにより、Ｗｅｂサーバからデータを取得する機能を実現し、
前記データ処理手段は、前記データをリアルタイムで処理することによって、及び／又は、前記データを前記記憶手段に一旦格納し、その後読み出した上で処理することによって、デジタル表示信号を生成する機能を有する携帯情報通信装置において、

前記無線通信手段と前記データ処理手段とが相俟って、外部ディスプレイ接続情報を前記送信要求等に含めて、インターネットプロトコルに準拠した無線信号として送信する機能を実現することを特徴とする携帯情報通信装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項２】
前記送信要求等はユーザーエージェント情報を含んでおり、前記外部ディスプレイ接続情報は、該ユーザーエージェント情報の一部として送信されることを特徴とする、請求項１に記載の携帯情報通信装置。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項３】
マニュアル操作によって及び／又は別の方法によって地図表示領域を指定し、該地図表示領域情報をデジタル信号に変換して前記データ処理手段に送信する地図表示領域指定手段を備え、
前記無線通信手段と前記データ処理手段とが相俟って、
前記地図表示領域情報を前記送信要求等に含めて、インターネットプロトコルに準拠した無線信号として送信する機能と；
インターネットプロトコルに準拠した無線信号を受信することにより、Ｗｅｂサーバから地図画像データファイルを取得する機能と；
を実現するとともに、
前記データ処理手段は、該地図情報データファイルをリアルタイムで処理することによって、及び／又は、該地図情報データファイルを前記記憶手段に一旦格納し、その後読み出した上で処理することによって、前記地図表示領域に対応する地図画像のデジタル表示信号を生成する機能を有することを特徴とする、請求項１又は２に記載の携帯情報通信装置。
【手続補正４】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項５】
自位置算出手段又は「マニュアル操作によって及び／又は音声によって出発地情報を入力する出発地入力手段」のうちの少なくとも一つと；
マニュアル操作によって及び／又は音声によって目的地情報を入力する目的地入力手段と；
を備え、
前記データ処理手段と前記無線通信手段とが相俟って、「前記自位置情報及び／又は前記出発地情報」と前記目的地情報とを前記送信要求等に含めて、インターネットプロトコルに準拠した無線信号として送信する機能を実現することを特徴とする、請求項３又は４に記載の携帯情報通信装置。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４

【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
上記目的を達成するために、携帯情報通信装置に係る第１の発明は、無線信号を受信してデジタル信号に変換の上、後記データ処理手段に送信するとともに、後記データ処理手段から受信したデジタル信号を無線信号に変換して送信する無線通信手段と；後記データ処理手段を動作させるプログラムと後記データ処理手段で処理可能なデータを格納する記憶手段と；前記記憶手段に格納されたプログラムに基づき、前記無線通信手段から受信したデジタル信号及び／又は前記記憶手段から読み出したデータに必要な処理を行って、デジタル表示信号及びその他のデジタル信号を生成して送信するデータ処理手段と；画面を構成する各々の画素が駆動されることにより画像を表示するディスプレイパネルと、前記データ処理手段から受信したデジタル表示信号に基づき前記ディスプレイパネルの各々の画素を駆動するディスプレイ制御手段Ａとから構成されるディスプレイ手段と；外部ディスプレイ手段を伴う外部装置を接続し、該外部装置に対して、前記データ処理手段から受信したデジタル表示信号に基づき、外部表示信号を送信するインターフェース手段Ａと；を備えるとともに、前記無線通信手段と前記データ処理手段とが相俟って、Ｗｅｂサーバに対するデータの送信要求及びその他の情報（以下、送信要求等と略記する）をインターネットプロトコルに準拠した無線信号として送信するとともに、インターネットプロトコルに準拠した無線信号を受信することにより、Ｗｅｂサーバからデータを取得する機能を実現し、前記データ処理手段は、前記データをリアルタイムで処理することによって、及び／又は、前記データを前記記憶手段に一旦格納し、その後読み出した上で処理することによって、デジタル表示信号を生成する機能を有する携帯情報通信装置において、前記無線通信手段と前記データ処理手段とが相俟って、外部ディスプレイ接続情報を前記送信要求等に含めて、インターネットプロトコルに準拠した無線信号として送信する機能を実現するようにしたものである。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
また、携帯情報通信装置に係る第２の発明は、第１の発明の携帯情報通信装置において、前記送信要求等はユーザーエージェント情報を含んでおり、前記外部ディスプレイ接続情報は、該ユーザーエージェント情報の一部として送信されるようにしたものである。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
また、携帯情報通信装置に係る第３の発明は、第１又は第２の発明の携帯情報通信装置において、マニュアル操作によって及び／又は別の方法によって地図表示領域を指定し、該地図表示領域情報をデジタル信号に変換して前記データ処理手段に送信する地図表示領域指定手段を備え、前記無線通信手段と前記データ処理手段とが相俟って、前記地図表示領域情報を前記送信要求等に含めて、インターネットプロトコルに準拠した無線信号として送信する機能と；インターネットプロトコルに準拠した無線信号を受信することにより、Ｗｅｂサーバから地図画像データファイルを取得する機能と；を実現するとともに、前記データ処理手段は、該地図情報データファイルをリアルタイムで処理することによって、及び／又は、該地図情報データファイルを前記記憶手段に一旦格納し、その後読み出した上で処理することによって、前記地図表示領域に対応する地図画像のデジタル表示信号

を生成する機能を有するようにしたものである。
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
　また、携帯情報通信装置に係る第５の発明は、第３又は第４の発明の携帯情報通信装置において、自位置算出手段又は「マニュアル操作によって及び／又は音声によって出発地情報を入力する出発地入力手段」のうちの少なくとも一つと；マニュアル操作によって及び／又は音声によって目的地情報を入力する目的地入力手段と；を備え、前記データ処理手段と前記無線通信手段とが相俟って、「前記自位置情報及び／又は前記出発地情報」と前記目的地情報とを前記送信要求等に含めて、インターネットプロトコルに準拠した無線信号として送信する機能を実現するようにしたものである。